

重大事故マニュアル

午睡マニュアル

1. 午睡については、児童の状況により支援を行う。
2. 児童で体力がついてくると、昼食後も午睡せず過ごす。
3. 昼食後、1～2時間午睡する児童は午睡支援する。
4. 自分の寝具は、1週間ごと各自で準備する。
5. 午睡時間にも、職員が同室し児童の状況を確認する。
6. 覚醒後は、おやつなどゆっくりした支援を行う。

食事マニュアル

1. 食事については、児童の状態（食事形態・量、咀嚼力、時間）のアセスメント、支援計画に基づき支援を行う。
2. 食事は、皆で楽しく食事をする。
3. 食事は、自宅からの弁当、注文弁当、注入(医療的ケア)で実施する。
4. 食材の形態は、普通食、刻み食、トロミ食、ミキサー食です。
4. 食事の前の手洗い、消毒をして食事をする。
5. 感染症（コロナ、インフルエンザ等）が疑われる状態では、
集団での密集した食事形態はとらない。できるだけ換気等に気

を付けて食事を行う。

6. 食事指導は、児童の状況に応じてスプーン、箸など食事器具を利用する。

水遊びマニュアル

- ・簡易プールでの水遊びを7月頃から計画・実施行う。
利用者の体調を確認し、不安なケースは実施しない。
- ・放課後デイ利用者は夏季休暇期間に利用児童数、時間帯など検討して水遊びの計画を立て実施する。
- ・水着は各自準備する。更衣などは、居室、巻き巻きタオルなど使用しプライバシーに配慮して実施する。

園外活動マニュアル

1. 園外ドライブなど園外活動は、長期休暇期間（春休み、夏休み、冬休み）に計画する。
2. 園外活動の移動手段は、園のバス利用する活動が主である。
3. 多人数での園外活動になるので、車など交通安全に気を付けて活動する。また、安全に移動できるように職員配置等配慮する。
4. 園外散歩は、近隣の公園、公共施設でのイベント利用などで安全に実施できるよう配慮する。

5. 緊急時の連絡先(事務所・保護者連絡先リスト)は確認しておく。
6. 保護者等には、事前に連絡し、安全な有意義な計画を検討する。

バス送迎マニュアル

1. 利用状況により、送迎計画を作成する。
2. 送迎車両について、備品等不良はないか事前に点検して運行する。
3. 利用者により、チャイルドシート・ジュニアシート等を準備する。
4. 送迎車両の運転は、運転規則を遵守し余裕をもって行う。
5. 送迎終了時は、安全装置により園児の全員下車の確認を行う。

救急時、119番対応マニュアル

1. 慌てずに「119番」に電話する。
2. 通報では、通報内容、住所、事業所名、電話番号等伝える。
3. 児童の場合は、年齢・救急の対応要する状況、身体状況など伝える。火災の場合は、火災場所、状況など伝える。
4. その他、関係する機関・場所に連絡する。

不審者対応マニュアル

1. 日常の基本的事項

①玄関ドアは、利用される方・保護者が支援の必要な方なので玄関・入口の施錠はしない。

②事業が終了して帰る際は、各居室の施錠、電気、冷暖房等を確認し、全て施錠されているか確認する。

2. 不審者の対応

①不審に感じる来園者へは、複数職員で適切な方法で対応する。

②相手の動き（顔色・目つき・手足の動き）に注意し、状況を冷静に観察する。

③相手の状況により、立入りを拒否、退去を求める。

④状況が重大で緊急を要する場合（興奮状態・暴力的な言動・凶器持参など）は、速やかに 110 番通報をする。